



社会医療法人財団 石心会
第二川崎幸クリニック

下肢静脈瘤センター(血管外科)のご紹介

第二川崎幸クリニック 血管外科・下肢静脈瘤センターでは日帰り下肢静脈瘤の治療を中心とした静脈疾患治療を行っております。さらに閉塞性動脈硬化疾患や脈管性浮腫に対する超音波や造影CT検査などを用いた外来診察を行っています。一般的に下肢静脈瘤は足の静脈が浮き出ているために気が付かれてはいますが、下肢のだるさ、重さ、むくみ、かゆみ、血栓などの原因となり、悪化すると皮膚炎や静脈炎、皮膚潰瘍などの皮膚症状を起こします。

検査は主に超音波検査による無侵襲的な方法により、詳細な診断が可能です。さらに治療面でも近年目覚ましい進歩があり、低侵襲なレーザーやラジオ波による治療に加えて、昨年末より新たにシアノアクリレートグルー(接着剤)を使用した血管内接着剤治療が保険診療として開始されました。この治療は熱発生がないために、カテーテル挿入する部位のみに局所麻酔をすることで行うことができるため、治療後はすぐに歩いて帰宅でき、仕事や運動もそのまま復帰できるなど生活制限が少ないさらに低侵襲な治療法です。



第二川崎幸クリニック 血管外科部長 **長江 恒幸**

専門分野・得意とする手技

下肢静脈、末梢血管全般、下肢浮腫

認定資格

日本脈管学会脈管専門医

日本循環器学会専門医

日本外科学会認定登録医

下肢静脈瘤に対する血管内レーザー焼灼術の実施基準による実施医・指導医



シアノアクリレートグルー治療で使用する
VenaSeal クロージャー システム

当科ではこれらレーザーや高周波治療に加えて接着剤による静脈瘤血管内治療をそれぞれの病状に応じて実施しております。

その他、血管外科の取り扱う病気には動脈性、静脈性、リンパ管性の疾患が含まれます。代表的な動脈疾患は閉塞性動脈硬化症、静脈疾患は静脈血栓塞栓症やリンパ浮腫などがあります。

当科では下肢静脈瘤以外のこれら血管外科疾患が疑われる症例の外来診療も実施しておりますので、診断に迷われる場合などご紹介いただけましたら幸いです。

ご自分の脚・・・観察していますか？

むくみ

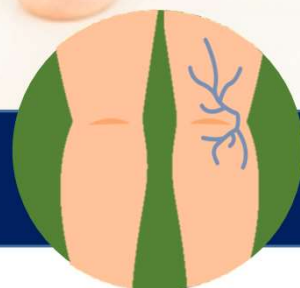


脚の
ボコボコ

だるさ

かゆみ

色素沈着



下肢静脈瘤センター（血管外科）のご案内

血管外科は動脈、静脈、リンパ管に関わる疾患を扱う診療科です。当院では特に下肢静脈瘤に対するレーザー治療を行っております。局所麻酔での治療の為、すぐ立ち上がることが出来るので、その日のうちに帰宅することが可能です。（日帰り手術）



血管内レーザー焼灼術施行中の長江医師



ELVeSL-ザ-1470

扱う主な疾患

下肢静脈瘤、深部静脈血栓症、肺血栓塞栓症、先天性血管形成異常、Buerger病、閉塞性動脈硬化症、末梢動脈瘤（腹腔内動脈瘤、四肢動脈瘤）、リンパ浮腫

社会医療法人財団 石心会

 **第二川崎幸クリニック**

血管外科外来担当表

（2020年12月現在）

時間帯	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前 9:00 ~ 12:00	長江 恒幸	長江 恒幸	長江 恒幸	長江 恒幸	
午後 14:00 ~ 16:30			長江 恒幸	長江 恒幸	光岡 明人

外来は予約制になります。 予約専用 ☎ 044-511-2112